

Access Map



■大会会場

鹿児島東急イン

〒890-0053 鹿児島市中央町5-1 TEL.099-256-0109/FAX.099-253-3692

■交通のご案内

- *鹿児島空港より、リムジンバス(直行)でJR鹿児島中央駅まで約60分
- *JR鹿児島中央駅より、徒歩で約5分



THE PIPE CLUB
OF JAPAN

主催 / 日本パイプクラブ連盟
後援 / 日本たばこ産業株式会社
(財)鹿児島観光コンベンション協会

日時 / 平成24年10月28日(日) ● 同時開催パイプショー
会場 / 鹿児島東急イン

第39回

全日本パイプスモーキング選手権大会

第39回 全日本パイプスモーキング選手権大会

今年の全日本パイプスモーキング選手権大会は、雄大な自然に囲まれた『南国の楽園』『葉たばこの名産地』鹿児島で開催することになりました。前大会同様、主催クラブが存在しない都市での開催となりますが、これもひとえに日本たばこ産業(株)様、鹿児島市ご当局並びに(財)鹿児島観光コンベンション協会様、(株)島津興業様はじめ数多くの関係企業・団体様のご厚意により実現したところです。昨今の喫煙を取り巻く厳しい環境下での皆様のお心遣いを無にすることのないよう、日本パイプクラブ連盟常任理事を中心に全国のパイプスモーカーのご期待に応えるべく全力を傾注して準備を進めております。

ご案内のとおり、わが国最南端にあって薩摩藩七十七万石の歴史を誇る鹿児島は、現在も独自の文化を育み続けるとともに、豊かな自然に恵まれた四季折々の美味を存分にお楽しみいただける優れた観光都市です。皆様お揃いのご参加をお待ちしております。

第39回大会実行委員長
日本パイプクラブ連盟常任理事会議長 高橋秀男

日 時 ●平成24年10月28日(日) 受付/午前10:00 開会式/11:00 閉会/16:30頃
※競技終了後、表彰式を行います。

会 場 ●鹿児島東急イン 〒890-0053 鹿児島市中央町5番地1 TEL099-256-0109

参加資格 ●20歳以上の方[女性の方、大歓迎]

参加定員 ●200名

参加費用 ●16,000円(競技及び懇親会) 6,000円(懇親会のみ)

競技部門 ●個人戦1~10位 団体戦1~3位 レディース戦1~3位

参加申込方法 ●別紙の参加申込書に必要事項を記入し、下記の参加申込受付先でFAXの上、必ず参加費用をお振込み下さい。[締切:平成24年9月28日(金)必着]

参加申込受付 日本パイプクラブ連盟常任理事 今井雅昭

FAX.03-3407-3487

お振込先
(ゆうちょ銀行)

口座名義:ニホンパイプクラブレンメイ ◎一般金融機関からのお振込
◎郵貯銀行からのお振込 店名 〇一八(読み:ゼロイチハチ) 店番 018
記号 10190 番号 93793961 普通預金 口座番号 9379396

ご注意

- ①参加費用のお振込みがない場合、申込みを取り消されたものとします。
- ②大会に参加されなかった場合でも、お振込済の参加費用は返却できません。
- ③大会エントリーの完了通知は特にいたしません。大会当日、会場受付でご確認下さい。
- ④参加費用の振込手数料は申込者のご負担をお願いします。
- ⑤参加費用振込領収書は特に発行しません。お振込金融機関の振込金受領書で代えさせていただきます。

大会ルール

1. 使用するパイプは、実行委員会支給のブライヤー製ピリヤード型のパイプとする。
2. 使用するタンパーは、実行委員会から支給される木製のものとする。
3. 使用するタンパーは、直径15mm・長さ100mmとする。改造変更してはならない。
4. 使用するタバコは、実行委員会より支給され、分量は3g、種類は大会前に発表される。
5. 使用するマッチは、実行委員会より支給される。
6. タバコをほくしたり、タンパーの灰を払ったり、マウスピースのジュースを出すために、A4サイズの紙が実行委員会より支給される。
7. 支給された用具以外のものは使用してはならない。
8. 配布されたタバコは、合図があるまで手をふれてはならない。
9. 配布されたタバコは、合図があった後、5分以内にパイプに詰めなければならぬ。
10. タバコに異物を混入したり、タバコを湿らせてはならない。
11. 着火の際、マッチの使用は2本とする。
12. 着火のための時間は、最初の60秒間とする。
13. タバコの火が消えた者は速やかに時計審判に申告し、その時間が記録される。
14. 終了したものは立席し、別の場所に移動しなければならぬ。
15. 火がついていることを確認するため、時計審判は煙を出すことを命令することができる。
16. 灰等を灰皿に捨てることができるが、タバコを再びボウルの中に戻すことはできない。
17. 競技中にマウスピースを外し、A4の紙の上に乗ってジュースを出すことができるものとする。
18. ボウルの上より口または鼻で火種を吹いてはならない。
19. ボウルをいかなる方法でも叩いたり振ってはならない。
20. タンパーはパイプをくわえている時のみ使用することができる。
21. 参加者は、競技進行に関してアピールすることができる。
22. パイプとタンパーが焦げた場合は失格とする。上位10名のパイプとタンパーは審判が検査するものとする。
23. 参加者は、競技中は所定の位置より離れてはならない。
24. 参加者が公正でない行為を行った場合、失格とする。
25. 最も長く吸った者を優勝とする。
26. 順位の審査は審判長が行う。
27. 団体戦を併せて行うものとする。
28. 団体とは、P.C.J加盟のクラブで3名以上の代表者を送ったチームをいう。
29. 団体優勝は、そのチームの上位3名の記録の合計による。
30. 参加者のうち、最も長く吸った女性を女性チャンピオンとする。
31. 競技結果に異議のある場合、競技終了後15分以内にアピールができる。

大会事務局

(大会運営全般に係るお問合せ先)

●日本パイプクラブ連盟理事長 千田彰
tel.090-7267-3787

●日本パイプクラブ連盟ホームページ
http://www.pipeclub-jpn.org

大会使用たばこ



「飛鳥」
Asuka